

## 意見書

淀川水系流域委員会様

## 川上ダム 早期の完成と

昭和25年川上ダム調査が初まり、5年が経過致した。和達上流住民の生活道路である県道青山松阪線に於いてダムが出来るとの理由で何れも改修もされず、今尚対向も出来ず、道路を毎日利用しております。今日このように道路がどこにあるでしょうか？ 山不木はすでに伐採され、岩肌が剥き出し、今にも崩れ落ちそうで、又時々岩石の落があり、事故との隣り合せて毎日利用している状況である。又山不木、田火田川上地区の跡地も荒野と化し、無残な姿になり、和達毎日その姿を見なくてはなりません。大変辛い気持ちであります。又初転工した川上地区の皆士人の為にも、又和達上流住民の気持ちを理解して頂くべきです。とにかく、一日でも早くダム本体工事に着手をして頂くべき、道路の付替も一日でも早く完成を願うところで、又和達の子供にも受け継いで行けるよう、一日でも早くダムの完成を強く希望致します。

2005年10月18日

伊賀市

意見具申者

山中義行